

公共施設再編方針案 エリア別市民説明会 報告書

2019年8月

目次

1. エリア別市民説明会 開催概要	3
1-1. エリア別市民説明会 開催概要	4
1-2. エリア別市民説明会 実施概要	10
2. アンケート結果	12
2-1. アンケート調査概要	13
2-2. アンケート調査結果	15

1. エリア別市民説明会 開催概要

エリア別市民説明会 開催概要

■ 目的

令和元年度末に個別施設計画を策定予定であり、個別施設計画策定に先立ち「公共施設再編方針案」に係る説明会を実施し、市民からの意見を収集し、「公共施設再編方針案」及び「個別施設計画」をより良いものとするを目的とする。

■ 開催日時

エリア	西部エリア	北部エリア	中央エリア	東部エリア	南部エリア
対象地区(小学校区)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 大麻生小 ■ 玉井小 ■ 別府小 ■ 三尻小 ■ 籠原小 ■ 新堀小 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中条小 ■ 奈良小 ■ 長井小 ■ 秦小 ■ 妻沼小 ■ 男沼小 ■ 小島小 ■ 太田小 ■ 妻沼南小 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 熊谷東小 ■ 熊谷西小 ■ 石原小 ■ 大幡小 ■ 熊谷南小 ■ 桜木小 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 成田小 ■ 佐谷田小 ■ 久下小 ■ 星宮小 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 吉岡小 ■ 吉見小 ■ 市田小 ■ 江南南小 ■ 江南北小
日時	6月29日(土) 10:00~12:00	7月6日(土) 10:00~12:00	7月6日(土) 15:00~17:00	7月13日(土) 10:00~12:00	7月13日(土) 15:00~17:00
会場	さくらめいと 会議室1	妻沼中央公民館 大会議室	商工会館 2階 大ホール	成田公民館 ホール	大里コミュニティセ ンター 大集会室
参加者数	93名	113名	80名	64名	78名

西部エリア市民説明会 開催概要

- 日時
6月29日(土) 10:00～12:00
- 場所
さくらめいと 会議室1
- 参加者数
93名
- 次第
 1. 開会
 2. 挨拶
 3. 説明・質疑応答
 - (1) 熊谷市の現状と公共施設再編に向けた取組について
(有限責任監査法人トーマツ)
 - (2) 公共施設再編方針案の概要について
(熊谷市 総合政策部施設マネジメント課)～休憩(10分間)～
 - (3) 質疑応答
 4. 今後のスケジュールについて
(熊谷市 総合政策部施設マネジメント課)
 5. 閉会



北部エリア市民説明会 開催概要

- 日時
7月6日(土)10:00~12:00
- 場所
妻沼中央公民館 大会議室
- 参加者数
113名
- 次第
 1. 開会
 2. 挨拶
 3. 説明・質疑応答
 - (1)熊谷市の現状と公共施設再編に向けた取組について
(有限責任監査法人トーマツ)
 - (2)公共施設再編方針案の概要について
(熊谷市 総合政策部施設マネジメント課)~休憩(10分間)~
 - (3)質疑応答
 4. 今後のスケジュールについて
(熊谷市 総合政策部施設マネジメント課)
 5. 閉会



中央エリア市民説明会 開催概要

- 日時
7月6日(土)15:00~17:00
- 場所
商工会館 2階大ホール
- 参加者数
80名
- 次第
 1. 開会
 2. 挨拶
 3. 説明・質疑応答
 - (1)熊谷市の現状と公共施設再編に向けた取組について
(有限責任監査法人トーマツ)
 - (2)公共施設再編方針案の概要について
(熊谷市 総合政策部施設マネジメント課)~休憩(10分間)~
 - (3)質疑応答
 4. 今後のスケジュールについて
(熊谷市 総合政策部施設マネジメント課)
 5. 閉会



東部エリア市民説明会 開催概要

- 日時
7月13日(土)10:00～12:00
- 場所
成田公民館 ホール
- 参加者数
64名
- 次第
 1. 開会
 2. 挨拶
 3. 説明・質疑応答
 - (1)熊谷市の現状と公共施設再編に向けた取組について
(有限責任監査法人トーマツ)
 - (2)公共施設再編方針案の概要について
(熊谷市 総合政策部施設マネジメント課)～休憩(10分間)～
 - (3)質疑応答
 4. 今後のスケジュールについて
(熊谷市 総合政策部施設マネジメント課)
 5. 閉会



南部エリア市民説明会 開催概要

- 日時
7月13日(土) 15:00～17:00
- 場所
大里コミュニティセンター 大集会室
- 参加者数
78名
- 次第
 1. 開会
 2. 挨拶
 3. 説明・質疑応答
 - (1) 熊谷市の現状と公共施設再編に向けた取組について
(有限責任監査法人トーマツ)
 - (2) 公共施設再編方針案の概要について
(熊谷市 総合政策部施設マネジメント課)～休憩(10分間)～
 - (3) 質疑応答
 4. 今後のスケジュールについて
(熊谷市 総合政策部施設マネジメント課)
 5. 閉会



エリア別市民説明会 実施概要

説明①「熊谷市の現状と公共施設再編に向けた取組について」

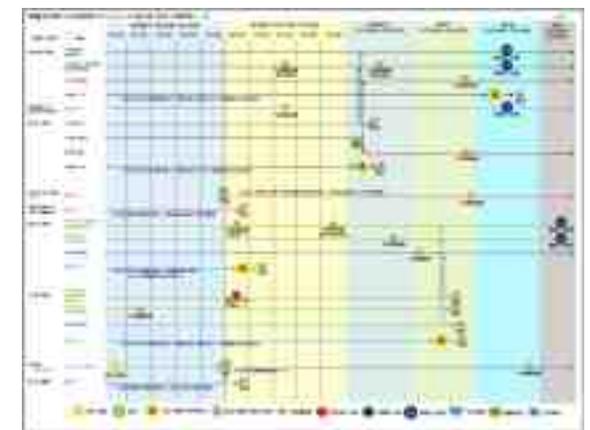
- 日本全体として、人口減少に伴い、施設更新等に使用できる投資的経費も減少していくため公共施設マネジメントを日本各地で実施している状況について説明した。
- 熊谷市の人口推計や財政推計等の基礎情報に加え、現状の熊谷市内の公共施設数や施設系統別の延床面積、各エリアの配置状況について説明した。
- 建築年度別の延床面積や実際の施設の老朽化状況、時代にそぐわない施設、公共施設の更新費用推計について説明した。
- 熊谷市の公共施設マネジメントの取組みの特徴として、①全庁的・横断的な検討組織を立ち上げ検討している、②5つのエリアに分け、地域性を考慮して検討を行っている、③市民意見等を適宜取り入れて再編方針案を作成しているという3点が挙げられると説明した。



エリア別市民説明会 実施概要

説明②「公共施設再編方針案の概要について」

- 資料2を用いて、再編方針案の基本的な考え方やインフラ施設を除いたハコモノ施設を17分類に分け、各施設分野別の主要施設の今後の方向性について説明した。
- 熊谷市全体を5つのエリア毎に分類し、公共施設の移転等を図示した資料3を用いて、各エリア内にある公共施設の移転等の理由や今後の方向性について説明した。
- 小学校区または統廃合を予定する小学校区のグループごとに、時系列で各施設の修繕・統合・移転・廃止等を示している資料4を用いて、各施設の今後の方向性について説明した。
- なお、資料3と資料4については、説明会を実施しているエリア内の施設を中心に説明を実施した。



2. アンケート調査結果

調査概要

アンケートの概要

	西部エリア	北部エリア	中央エリア	東部エリア	南部エリア
実施日	6月29日(土)	7月6日(土)	7月6日(土)	7月13日(土)	7月13日(土)
調査場所	さくらめいと 会議室1	妻沼中央公民館 大会議室	商工会館 2階 大ホール	成田公民館 ホール	大里コミュニティセ ンター 大集会室
調査対象	エリア別市民説明会の参加者				
参加者人数	93名	113名	80名	64名	78名
有効回収数	67名	39名	47名	27名	59名
有効回収率	72.0%	34.5%	58.8%	42.2%	75.6%

質問事項概要

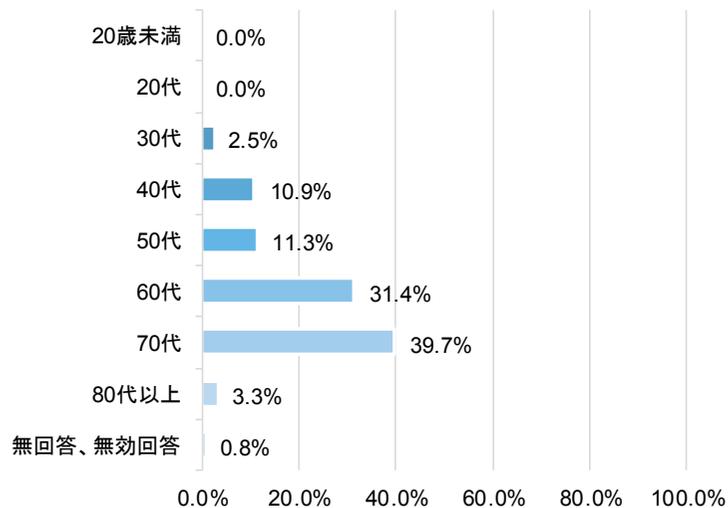
- 参加者の属性情報
 - ✓ 性別
 - ✓ 年齢
 - ✓ お住まいの地区
 - ✓ 職業
- 説明会をどこで知ったか
- 説明内容の満足度について
- 公共施設マネジメントの取組への理解度について
- 今後整備を予定している地域拠点施設に必要なだと考えられる施設・機能を選択
- 自由回答

アンケート調査票(イメージ)

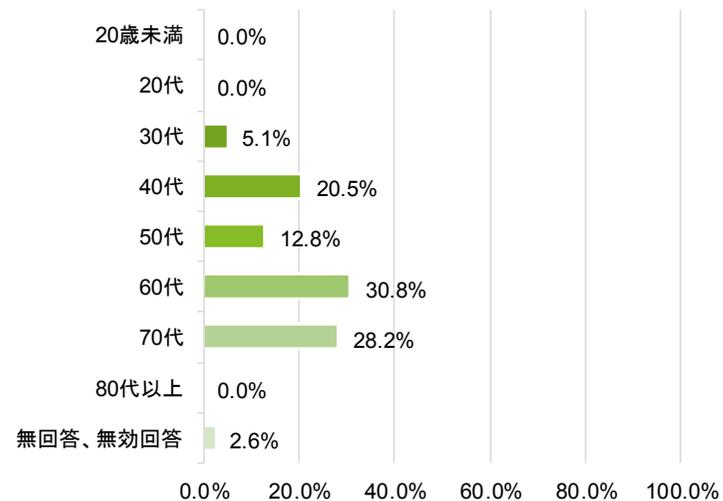
回答者の属性

①回答者の年齢構成

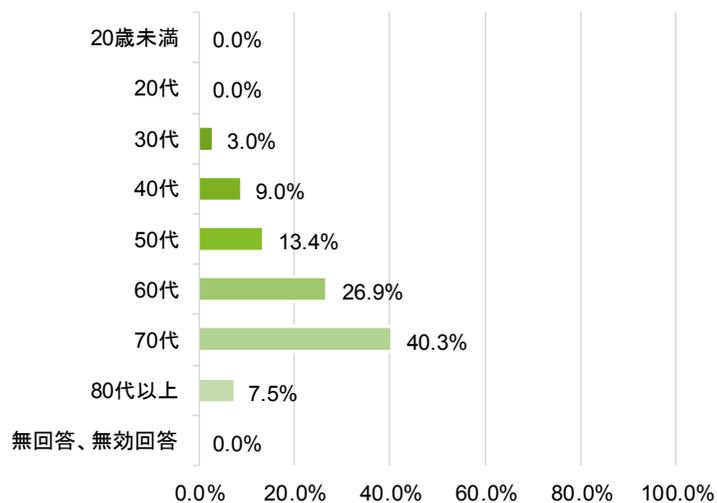
■ 全体



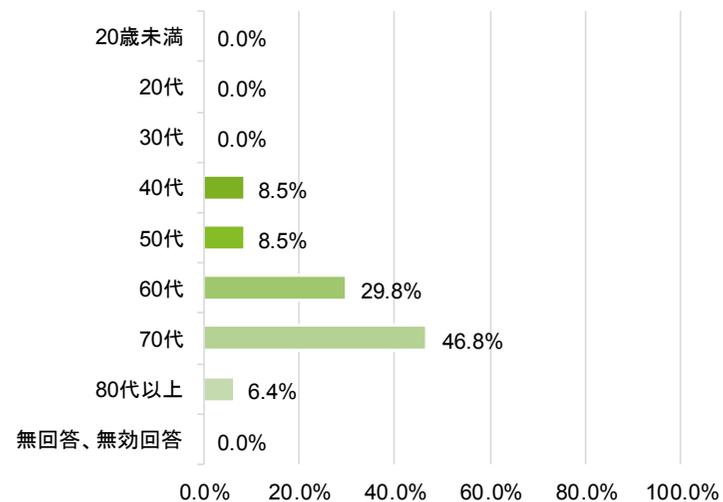
■ 北部エリア



■ 西部エリア



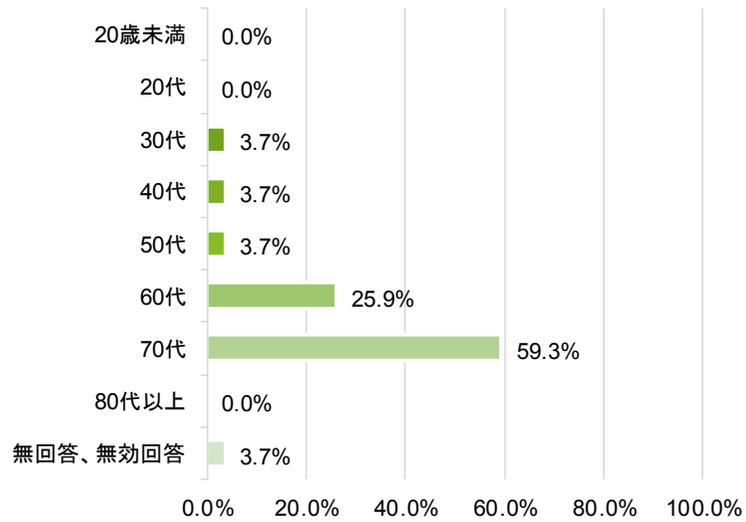
■ 中央エリア



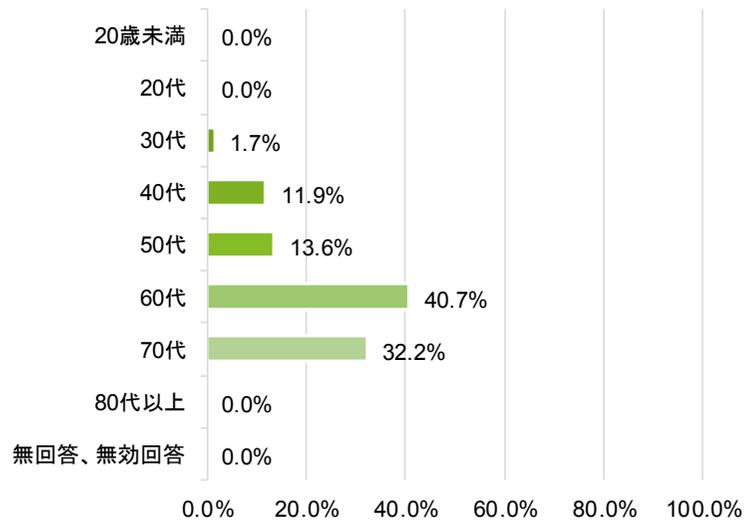
回答者の属性

①回答者の年齢構成

■ 東部エリア



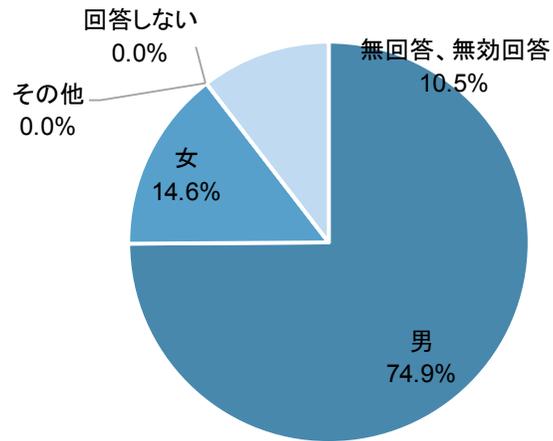
■ 南部エリア



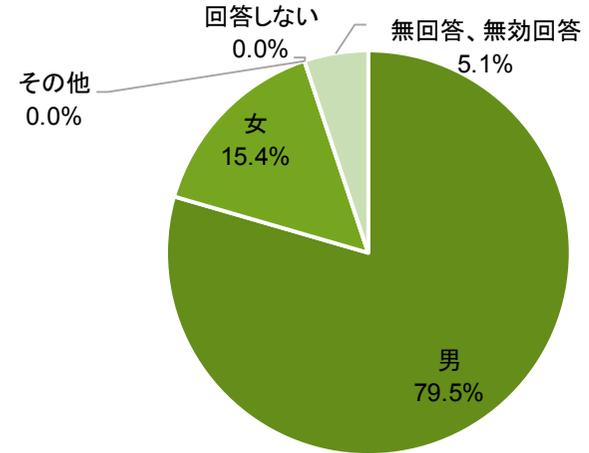
回答者の属性

②回答者の性別構成

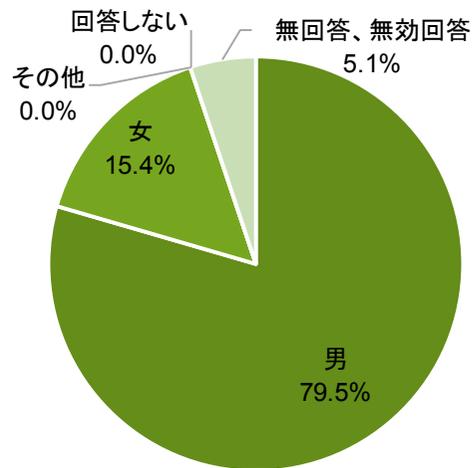
■全体



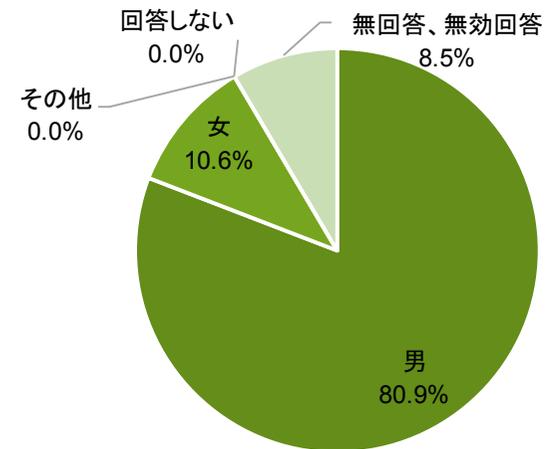
■北部エリア



■西部エリア



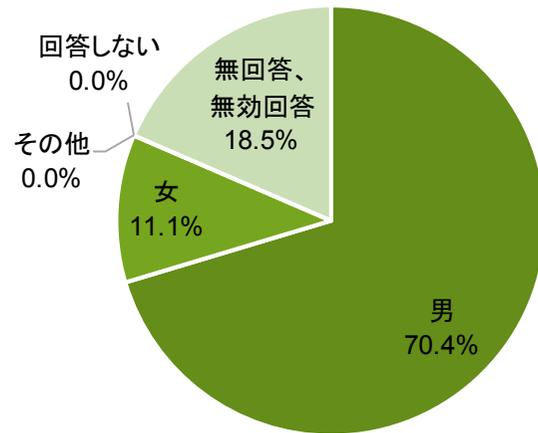
■中央エリア



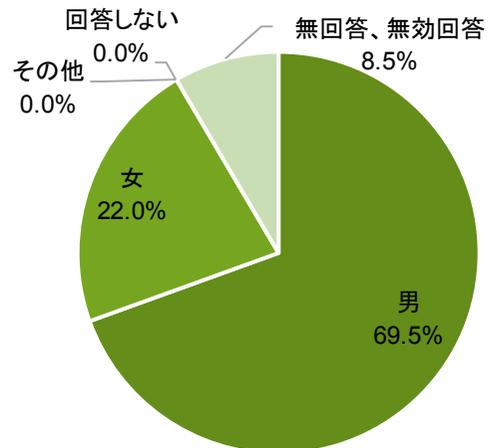
回答者の属性

②回答者の性別構成

■ 東部エリア



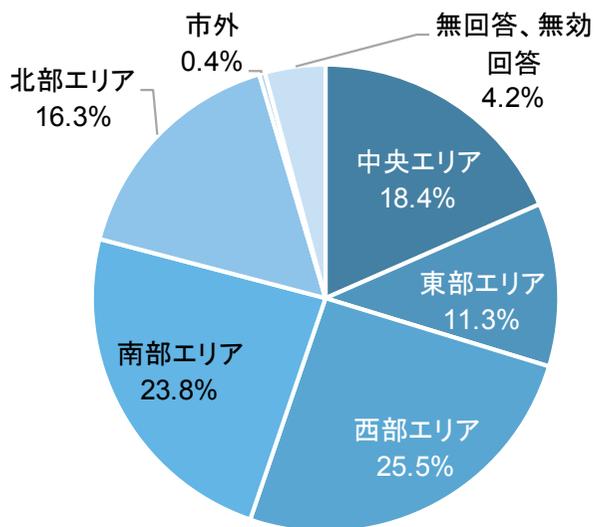
■ 南部エリア



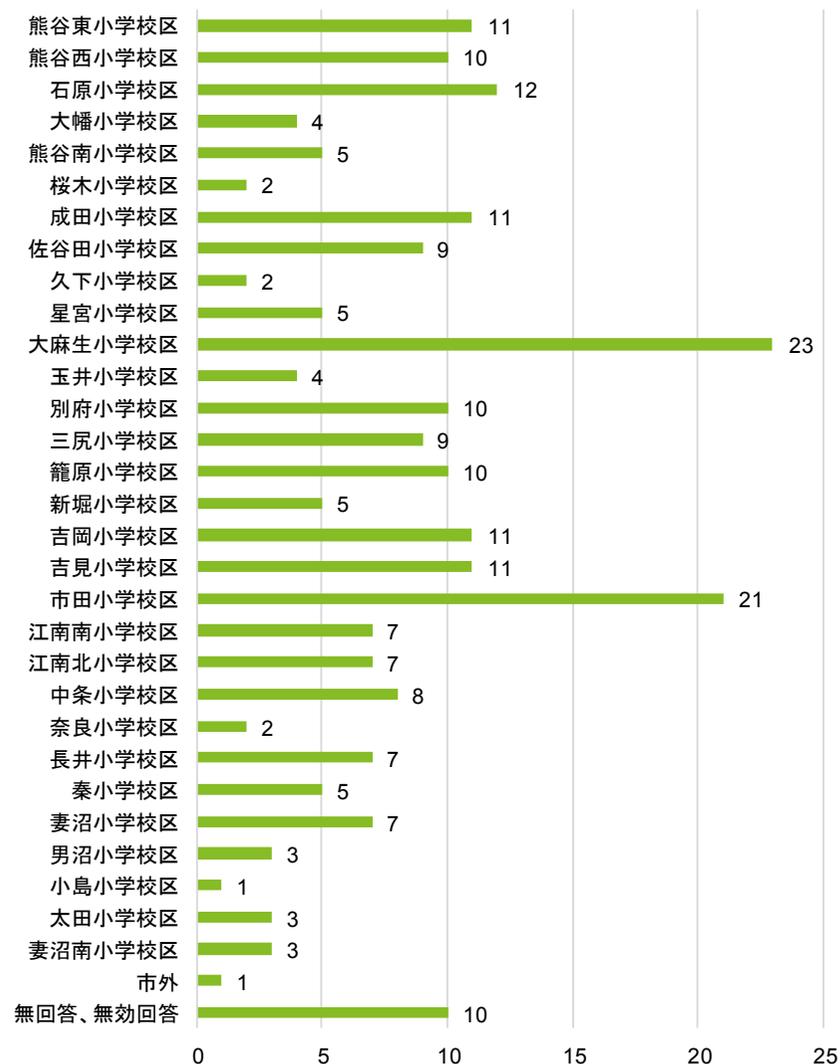
回答者の属性

③お住まいの地区

■全体



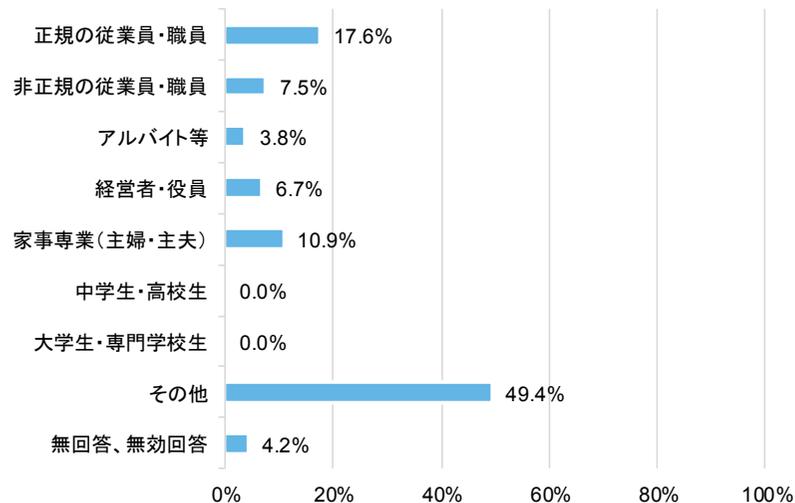
■小学校区別回答数内訳



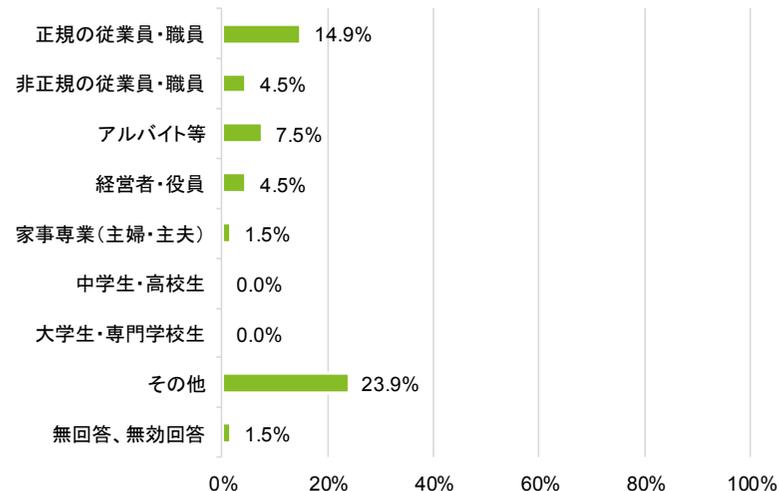
回答者の属性

④職業等

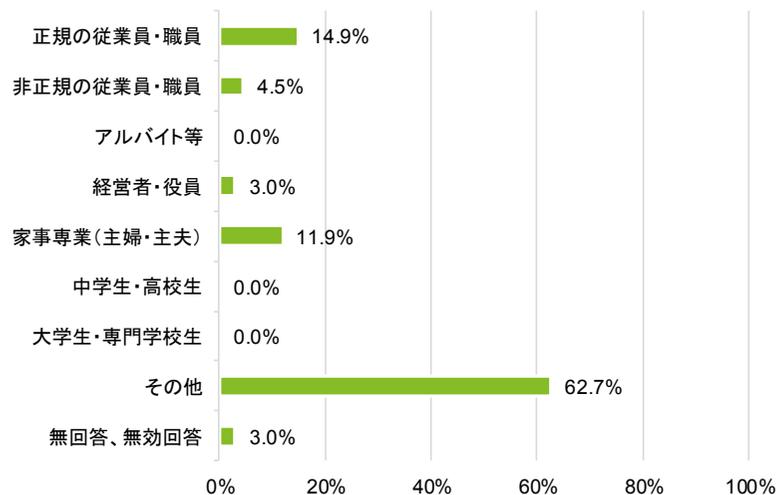
■全体



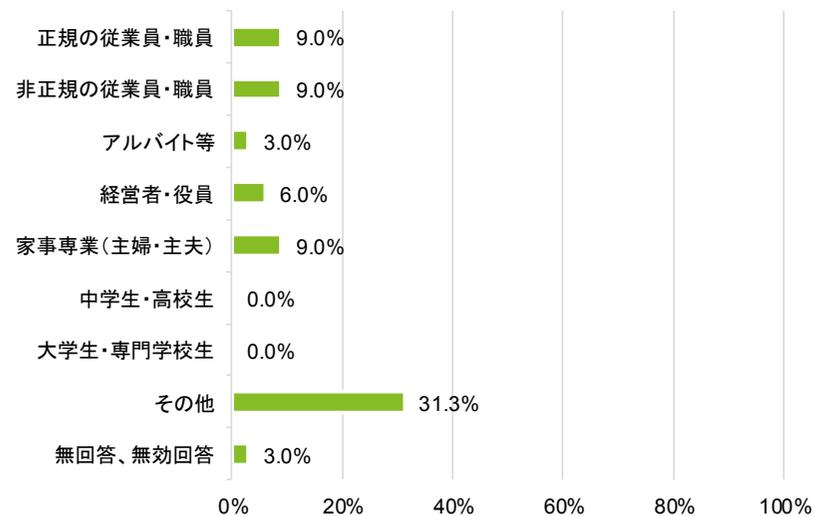
■北部エリア



■西部エリア



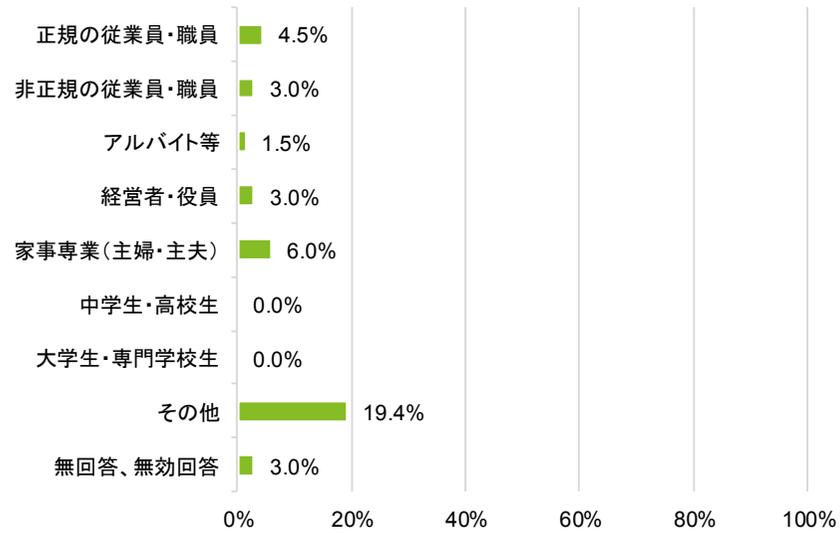
■中央エリア



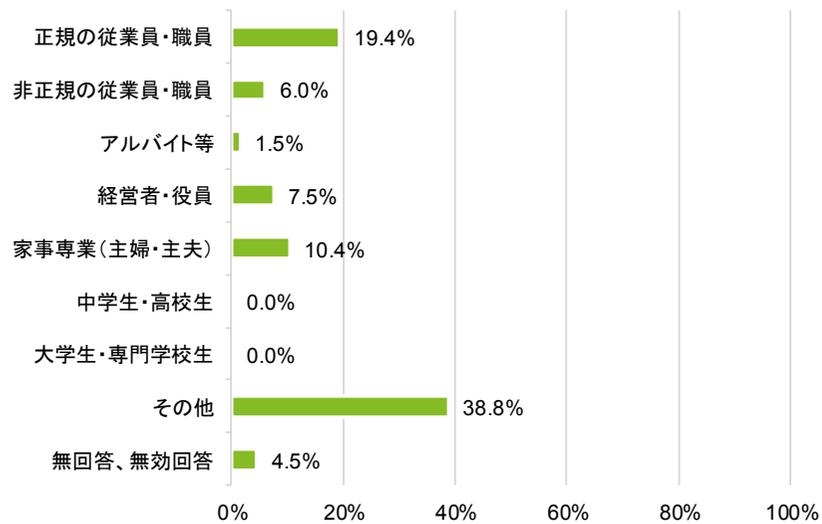
回答者の属性

④職業等

■ 東部エリア

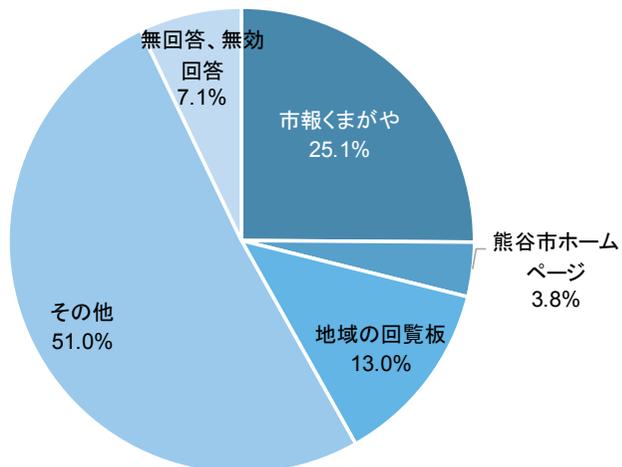


■ 南部エリア

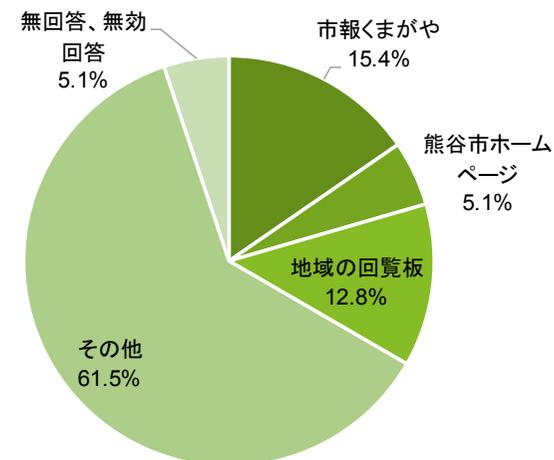


問2. 本日の説明会をどこでお知りになりましたか。

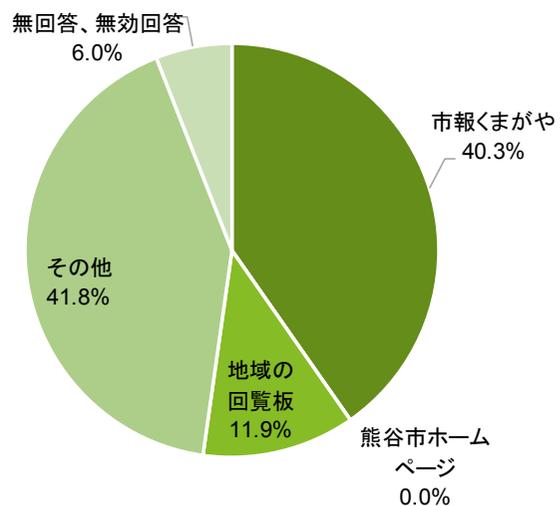
■ 全体



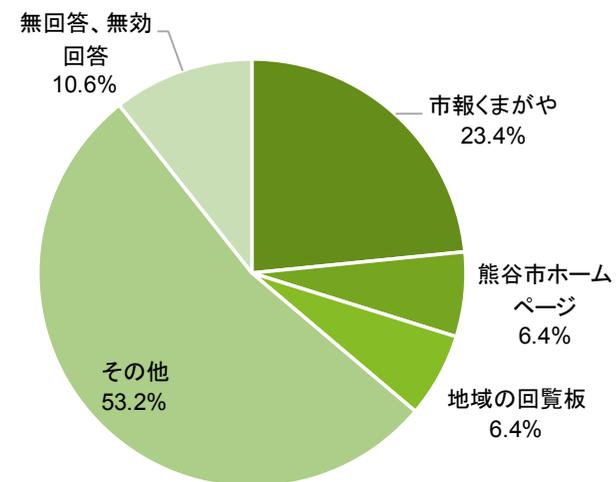
■ 北部エリア



■ 西部エリア

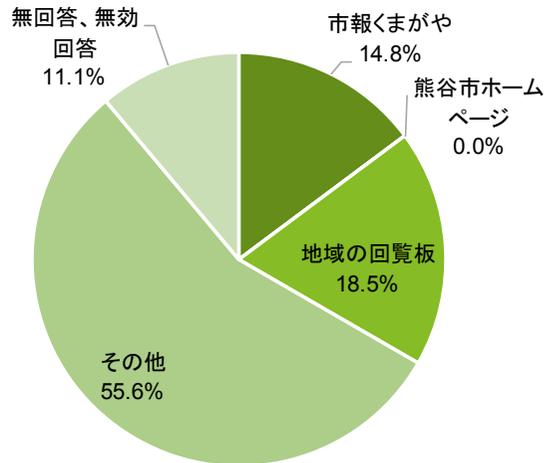


■ 中央エリア



問2. 本日の説明会をどこでお知りになりましたか。

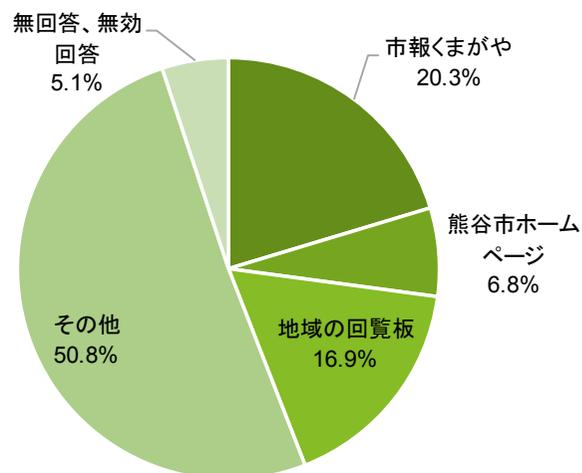
■ 東部エリア



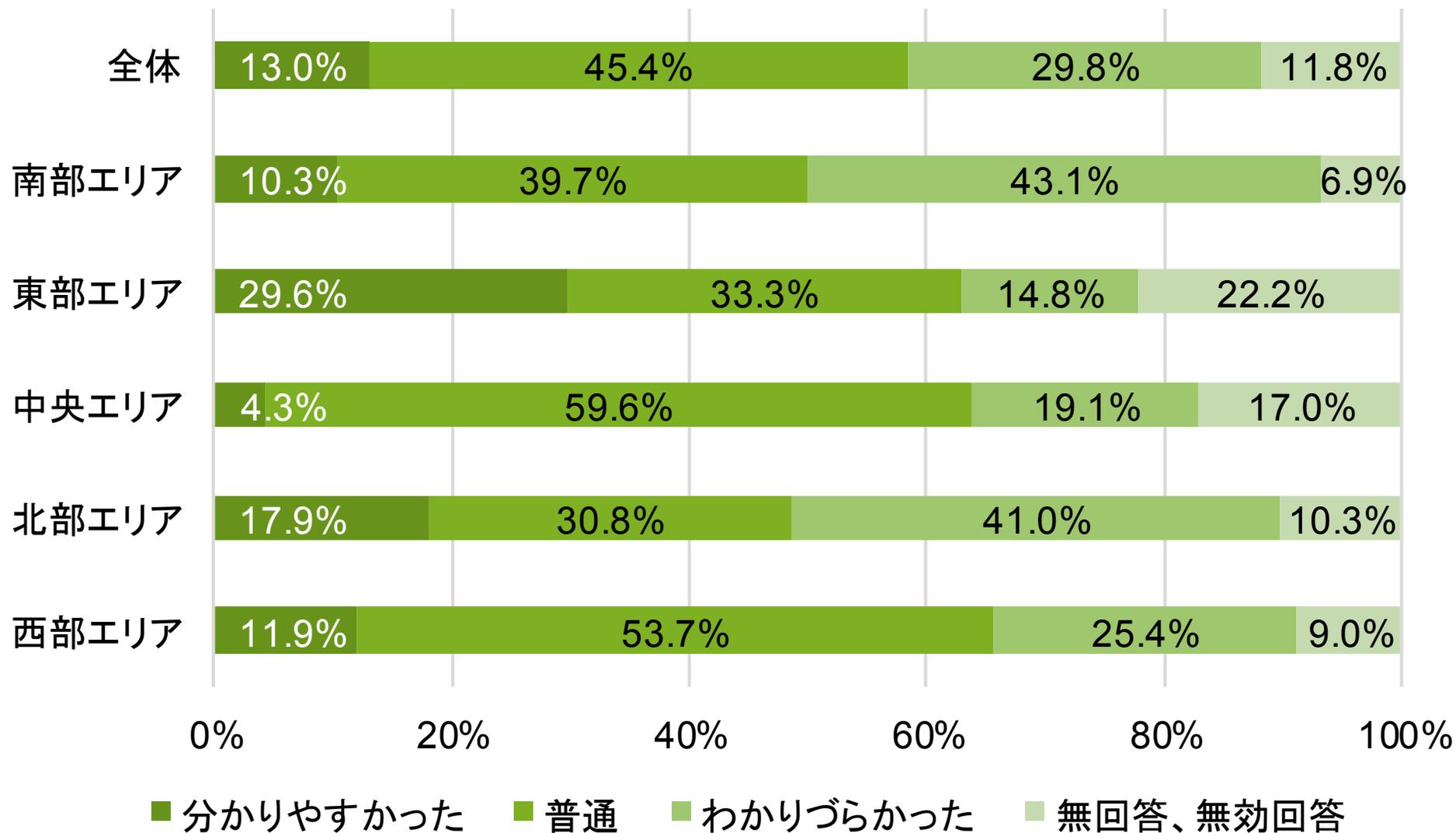
■ その他回答一覧

- 市からの案内(74名)
- 知人からの紹介(5名)
- 小学校からの案内(10名)
- 公民館の案内(1名)
- 議員からの紹介(3名)
- 職場での案内(1名)
- 市長からの案内(1名)
- インターネット(1名)
- 市政宅配講座(1名)
- 無回答(18名)

■ 南部エリア

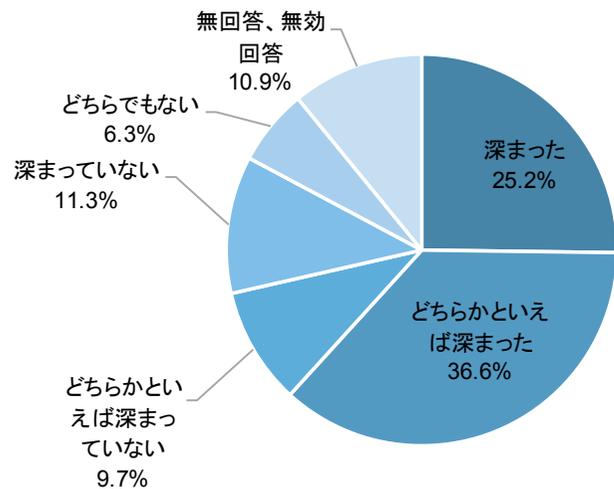


問3. 本日の説明内容についてのご感想をお聞かせください。

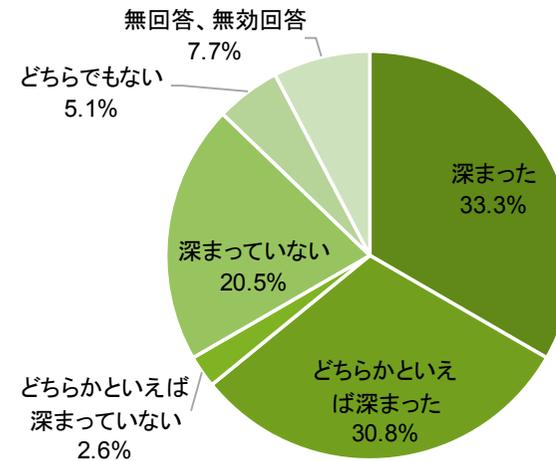


問4. 公共施設マネジメントの取組について関心や理解が深まりましたか。

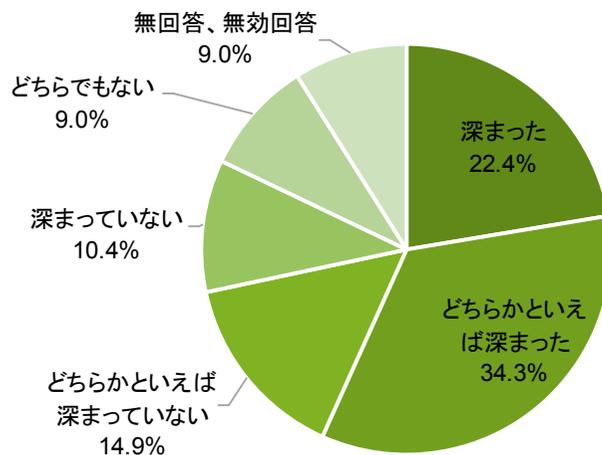
■ 全体



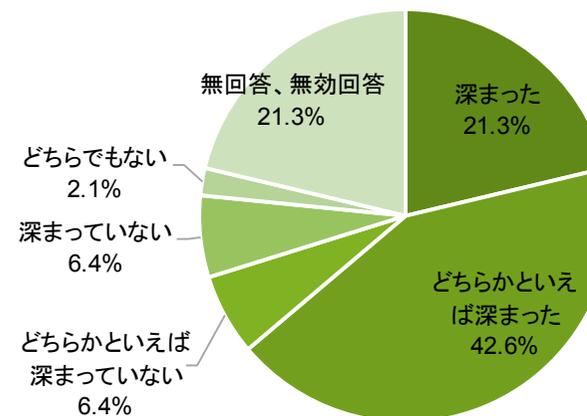
■ 北部エリア



■ 西部エリア

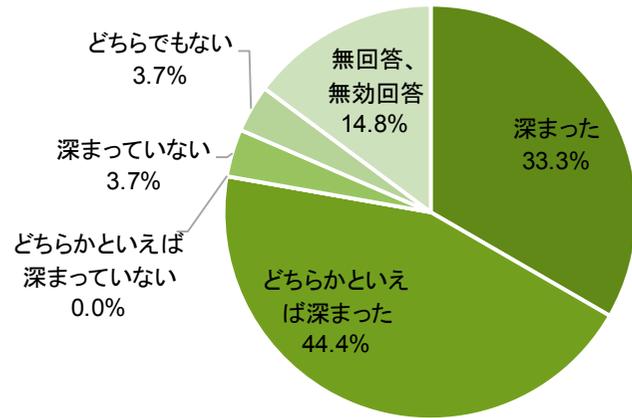


■ 中央エリア

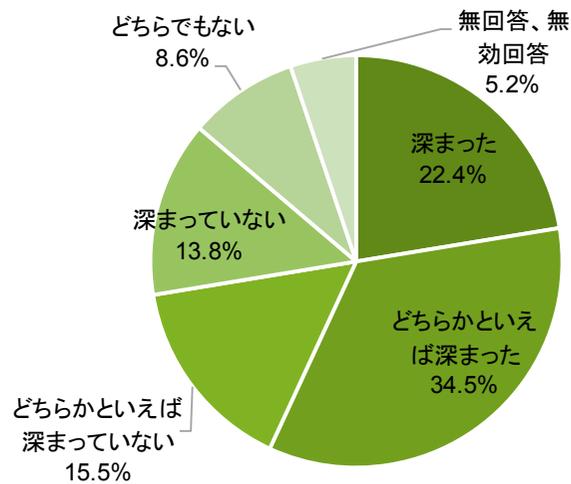


問4. 公共施設マネジメントの取組について関心や理解が深まりましたか。

■ 東部エリア



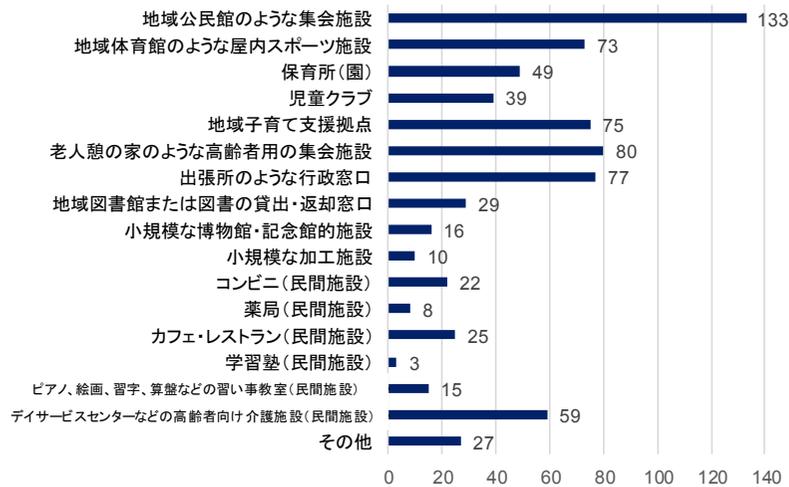
■ 南部エリア



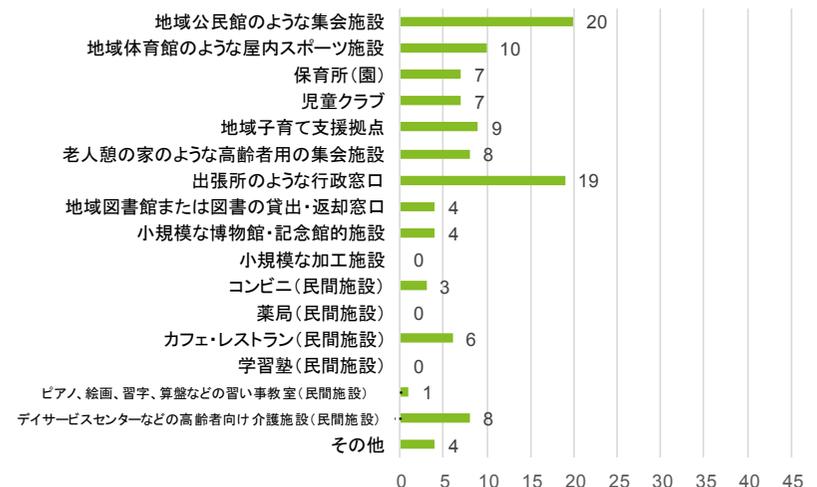
● 2-2. アンケート調査結果

問5. 地域拠点施設に必要だと思ふ施設・機能を5つ以内で選んでください。

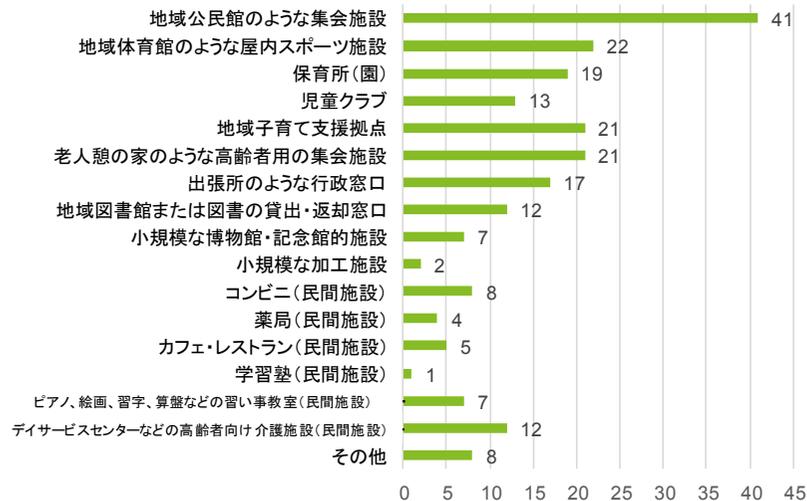
■ 全体



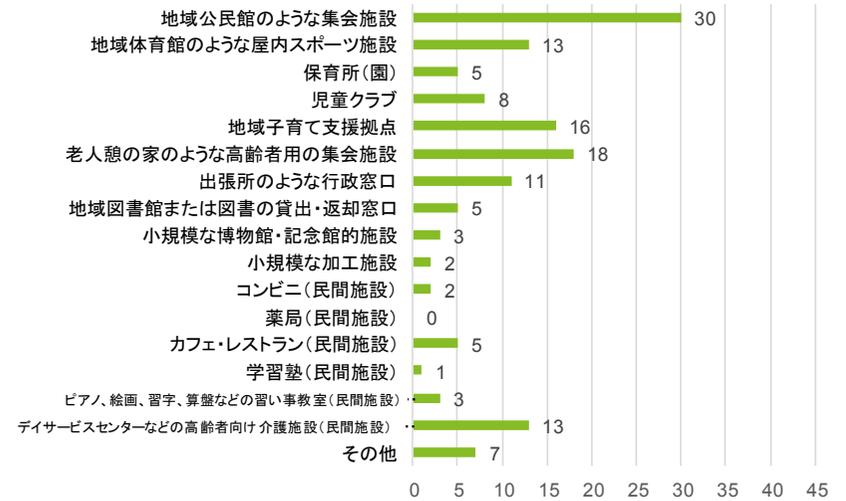
■ 北部エリア



■ 西部エリア



■ 中央エリア

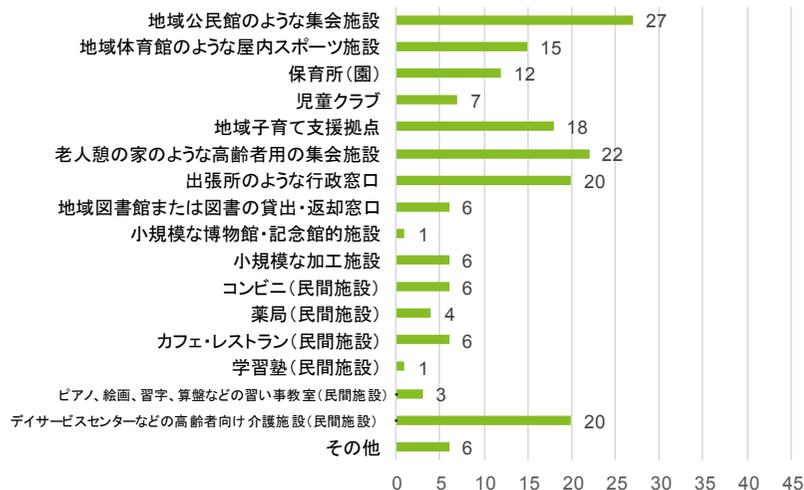


問5. 地域拠点施設に必要だと思う施設・機能を5つ以内で選んでください。

■ 東部エリア



■ 南部エリア



■ その他回答一覧(原文のまま)

エリア	内容
西部	<ul style="list-style-type: none"> ・売却 ・宿泊のできる老人施設を公営で作ってほしい。 ・防災関係、特に避難施設の充実 ・埼玉県、北関東で誇れるような総合病院 ・地域の特性を活かす伝統を作りこんだ集会施設 ・地域における自治会、長寿クラブ、NPO団体等の会合、活動に使える施設 ・地域の物産販売など税収につながるもの ・遊具のある公園、野球・サッカーなどができる広場
北部	<ul style="list-style-type: none"> ・子供が安全に遊べる施設 ・日用品 購入できるスーパー等の商店 ・小中学校 ・基本的に統廃合に反対です。できるだけ統合するものは少なければ少ない方が良いです。
中央	<ul style="list-style-type: none"> ・再検討したい ・総合型地域スポーツクラブのofficeなど。公民館 ・熊谷市周辺に無料駐輪場開設 ・美術館(※同意見2名) ・自治会活動 多目的会議室が必要 ・大型の複合施設を考えた方が良い
東部	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅 ・ここにある全部が欲しいです。無理でしょうが
南部	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパーマーケット・最寄りの駅(吹上・東松山)までのバス・下水道(あればいい) ・スーパー/救命救急センター ・薬局(ドラッグストア)が、吉岡地域に1店欲しい! ・まだ決まっていないといいながら、この質問はおかしいです。 ・設問がおかしいです。まだ決定していないのに「施設を」とはおかしいです。あえていえば、そのまま小中学校をお願いします。 ・統廃合を前提にした問いであり、答えられません。 ・公共の老人施設 ・小中学校は必要(今のままで良い)

問6. 公共施設マネジメントの取組についてのご意見をお聞かせください。

カテゴリ「学校施設について」(原文のまま一部抜粋)

エリア	内容
西部	<ul style="list-style-type: none"> 学校廃止には反対！もし、市の財産上税金が掛かるようなら日本政府に税金軽減or免除を交渉してください。 小学校の分校化、また、小中学校の統一 小中学校の統廃合については慎重にしてください。登下校時の事故が心配です。 小中学校の統廃合はやめてほしい。通学が遠くなるのは危険度も増える。小規模校の方が学力がつくのではないか。 プールも校内にある方がいい。校外では先生の負担も増える。 小学校・中学校は、今までのように地域により近いところで継続してください。小学校の児童数については、少なければそれなりに他校と定期的に交流していけばカバーできると思います。実際、熊子連やスポーツ少年団は小学校間で交流しています。 小中学校の統廃合について、'09~'19現在の人数(生徒数)で算出しているが、幼児数等(現7歳未満~)からシミュレーションを行っているのか。多面的に様々な可能性を含めシミュレーションを行ってほしい。
北部	<ul style="list-style-type: none"> 現在小学生の子どもを育てています。小学校の児童数が少ないことには危機感を抱いています。今回の説明会ではご年配の方が多く否定的な意見も多かったが、子育て世代、若い方の意見も必要だと思います。 公共施設と学校教育施設は同じ土俵で考えられない。 自校給食は災害時避難所となる学校に絶対に残すべき。
中央	<ul style="list-style-type: none"> 学校の統廃合は、公共施設では、最後に取り組む事案と考えます。 学校の統廃合の厳しい中ですが、私立の学校に来てもらえば状況が良くなると思いますので検討して下さい。
東部	<ul style="list-style-type: none"> 小学校の統廃合は反対です。
南部	<ul style="list-style-type: none"> 「学校区の見直し」や「小中一環校の導入」についても十分御検討いただき、「適正規模」の確保のため「統廃合」は最後の選択肢としてご説明できるようお願い致します。 今回の説明は、簡潔に言えば「お金がかかるから、学校の統廃合を図る」としかとらえられない説明会でした。もっと「小規模だから廃止する」というのではなく、子供たちのためになるという観点での説明でないとな納得できないという心情です。もっと地域を大切にすることや、小中一貫校の視点での統廃合を考えるべきです。 学校については再考を願いたい。他の施設については仕方ないと思えるが、このことについては別に考えていくべきである。江南・吉岡・大里一貫校教育をぜひ考えていただきたい。 小中学校統合の際、特に中学校の自転車での登下校が遠くなる吉岡中の生徒が心配です。事故が多い道路は通学路にしないしてほしいです。(吉岡小から東にまっすぐの道とR407の交差点、施設おおさとの西側のT字路など) 小学校の統廃合には反対です。江南区域だけの説明会を求めます。 少子化問題についての十分な検討 学校統廃合には反対。少人数で、行き届いた教育をしてほしい。 小学校は公共施設の再編とは切り離して考えるべきだ。大里地区にも救急消防施設を残してほしい。吉岡地区にも消防分署を設置するは賛成だ。 学校の統廃合は良くないと思う 分校にしてでもおくべき

問6. 公共施設マネジメントの取組についてのご意見をお聞かせください。

カテゴリ「公共交通について」(原文のまま一部抜粋)

エリア	内容
西部	<ul style="list-style-type: none"> 車がなくても、いろいろな施設に行けるようにコミュニティバスを充実させてほしいです。 高齢者のこれらの施設への足の確保を！引きこもりにならないように。 施設を再編することにより、自宅から遠くなる方が多くなると思う。高齢者は近くにあるから行けるけど遠くなると足が遠のくとなる。送迎の車等があれば少しはいいと思うけど。 統廃合により交通機関が必要になる場合のきめ細かな行政を 公共施設の統廃合とともに、公共交通の充実をお願いしたい。 高齢者の足のことが確保されないと施設に出かけ利用することもできない。 複合施設化による交通移動手段についても同時進行を！
北部	<ul style="list-style-type: none"> 子育てしやすいまちづくりをしていかないとどんどん隣りまち(深谷、行田)と差ができてしまう。駅から離れた妻沼に支援拠点をおくのは、車の運転のできない人など、交通手段を考えなきゃならない。これでは本当に子育てしにくいまちになってしまう。若い人が子育てしやすい魅力のあるまちにして下さい。
中央	<ul style="list-style-type: none"> 蚕業試験場跡地利用に関し、道路の整備は重要。地域住民の理解は得られないと思う。 施設統合すると交通に不便を生ずる事があります。バス等の交通も併せて考えてほしいです。 公共施設の変更により交通の流れが変化するので道路整備は第1に考えるべきであります。蚕業試験所跡地利用については特に考慮の必要があります。
東部	<ul style="list-style-type: none"> 各地域の人々が集まれる場所①徒歩で②自転車で③車で往復が楽になる場所(車イス等も含めて)
南部	<ul style="list-style-type: none"> 10年後、吉岡公民館の使用が、吉岡中学校に移動したら、中学校へ行く坂道は、車が使用できない人はどう登り、下っていくのか、不安です。(70代・80代になったら)

カテゴリ「説明会自体について」(原文のまま一部抜粋)

エリア	内容
西部	<ul style="list-style-type: none"> 出席者に若い人が少ないです。もっと広く知らせる必要があると思います。 今回の説明会では、不安しか残りませんでした。アセットマネジメントをすることで、こんな熊谷市になりますという未来の熊谷に希望が持てるような説明会になるとよかったです。多くの方はアセットマネジメントには賛成あるいは仕方ないと思っているのです。 統廃合・削減等に関連する地域にて説明会を実施し、地域住民を納得させてください。問題が多い。 各小学校区別の説明会開催を要求する。
北部	<ul style="list-style-type: none"> もっと理解しやすい言葉での説明をお願いします。

カテゴリ「人口動向について」(原文のまま一部抜粋)

エリア	内容
西部	<ul style="list-style-type: none"> 減少でなく、人口増を考えた方がいい。会社、病院を呼び込む運動をしていくべきだ。 住みたくなるような市づくりや人口増加への対策が先決

問6. 公共施設マネジメントの取組についてのご意見をお聞かせください。

カテゴリ「公共施設マネジメントの進め方について(1/3)」(原文のまま一部抜粋)

エリア	内容
西部	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の新設や改廃について費用がどのくらいかかるか分からない。 1. 40年間の建替えにかかる135億円の検証と実際に統廃合にかかる費用の差額(これだけの新築があって大丈夫なのか) 2. 施設の統廃合だけでなく、組織や余剰人員に係る経済的効果とデメリットの検証 地域の高齢化・少子化・過疎化の進行中で、この再編案で地域が良くなるのが、全くイメージが持てません。 方向性はわかります。具体的には別途説明要。 各自治会への合同説明会をお願い 高齢化・少子化・生産年齢人口の減少等々をどう解決するかという前提抜きの施策にしかうつらないのですか・・・ 市の施策としては、優先順位が違うのではないかと。まずは、内から改革すべきです。宜しくお願いします。 廃止・除却、建て替えの計画があるのに、大規模修繕や長寿命化工事を予定している施設があるのは少しもったいない気がします。既存の施設の利活用で少しでも無駄を無くす方法を探っていただきたい。施設の統廃合と合わせて移動手段・交通網の整備を考えていただきたい。官主導ではなく、市と市民が協力しあって、暮らしやすく楽しい魅力ある地域を作っていくのが良いと思います。自分たちが暮らす地域の事に関心があり、それぞれに思いを持った方がこんなに大勢いらっしゃるのには驚きました。皆が力を合わせれば、きっと良い熊谷市になっていくと思いました。市民の思いや力は、もっともっと活用すべきだと思います。 実施する統廃合施設のモニタリングの徹底、検討項目の選別注意 取組が遅い。人口減少等は30年以上前から分かっていた。この30年はどのような対策を考えていたのか。 沢山の質問、意見に同感したり、参考になったので、出張所問題でも市としても国からの方針ありきで下におろさずやってほしい。
北部	<ul style="list-style-type: none"> 反対(※同じコメントを2名から受領) 参加者の割合が高齢者が多い。政治もそうだが、もっと若い人の意見を聞いてください。若い人はなかなか参加しないが意見を吸いあげてください。 活動の中心は施設廃止ですか? 利用・活用のマネージメントはどうですか? 利用しづらくなるようですが。 熊谷市公共施設再編についての必要性は理解できました。今後の市行政サービスの方向性を明示頂く事と共に市民ニーズの集約方法を増やして頂きまとめてく様お願いします。(子供達の気持ちが最優先なのでは?) すべてが統計、数字上の机上の計画でしかありません。住民、学校に通う子どもの顔、意見、思いが見えてきません。特に学校の地域における存在の意義役割がまったく配慮されていない。 業者まかせのように思えたが、市が主導権を取ってやってほしい。小中学校の統廃合には絶対反対です。給食センター化も、自校方式を進めるのが市の方針だったはずなのに、ここでセンター化なのか理解できない(センター化の方が予算がかかるという話だったが...)。財源が無いという説明だが、地方交付税の変わりに地方債の発行が認められているはずなのでそれを活用すべきである。 再編により不便になることは覚悟しているが、できるだけ市民サービスが維持できるよう、最善を尽くしていただきたい。 各施設の現場の情報 少数意見を取り入れる方針を次回に説明してください。 地域拠点施設まで歩いていけない老人が増えます。老人の為の「お茶のみ」の為の施設を考えて欲しい。個人宅で開催の場合の補助、物的支援が必要です。

問6. 公共施設マネジメントの取組についてのご意見をお聞かせください。

カテゴリ「公共施設マネジメントの進め方について(2/3)」(原文のまま一部抜粋)

エリア	内容
中央	<ul style="list-style-type: none"> • 将来が不安になりました • 時代の変化。仕方ないことと思います。がんばって下さい。 • この案の修正版はいつ発表されますか • 40年間の計画であるなら子育て世代など若い人たちの意見を積極的に聞くべきだと思います。・公民館や学校などの統廃合によって使いにくくなり悪循環になるのではないかな。 • 説明がわかりにくい。 • 今回エリア説明会は、2050年頃までの長期プランでよかった。熊谷市はプランを実行してほしい。"賛成"。頑張ってください。苦言を提せば、"反対"は必ずいます。"絵に描いた餅"にならないことを祈ります。 • これだけ多くの問題点があることはわかった。・机くらいは準備してください。・国のデータを基に算出では135億では不足しますね。 • 人口も減るし、施設も少なくなるのは事実と考えられる。ならばいかに費用を圧縮して事業を行うかを真剣に考えなくてはならない時期に来ていると思う。建物と共に人件費、採用する建設会社の精査、1円でも無駄にしない心がまえが必要なのかと思う。 • 人口減、税収減を前提とした公共施設再編ではだめである。熊谷市をどう発展させるかの中長期ビジョンを元に公共施設の再編計画を考えるべき。子供の教育ビジョンがあり小中学生、保育園の統廃合を考えるべき。今のやり方では熊谷市に未来はない。 • 今回で説明会が終了と言う事はないですね。・施設に行く交通網が説明あれば良かったが、利用するのは住民ですから、住民が使うよ • 文化施設(利用価値のあるもの)がほしい • 今後も、このような説明会をぜひとも開催をお願いします。長期に亘る計画であるので、進捗状況を伝達して下さい。 • 市の現状、公共施設等の現状を知り得た事は大事ではないかと思う。・「挨拶」については簡単に願います。目的だけで良いのではないかな。 • 集約は良いと思うが跡地をどうするのか。また管理はどうするのか。 • ネット社会や新技術を考慮した新しい発想/インフラで再検討をお願いします。 • 再度の説明会を求めます。
東部	<ul style="list-style-type: none"> • 学校にアンケートを配布したらどうか？児童クラブと貸館を一緒にしたらどうか？(子供が公民館を利用することが全然ない為)地域の方とのつながり • 様々な制約は理解できるが、市外からの住民の誘致につながるような、魅力あるまちづくりも検討してほしい。人口の少ない地域も市外地域と同じ考えで対策を検討するのは無理は無いか？ • 取り組みは理解できますが、個別的には地域性及び現在ある施設の位置により、利活用が困難なものもある。 • 公共施設の統廃合は理解できるが、廃止した地域では(特に小学校の廃止)若い人の地域離れが促進され、高齢者のみの凍結集落が増加するのではと考えられるが、その対策はどう考えているか？ • 効率ばかり考えないで、住みやすい熊谷を作るべきである。テクノグリーンの土地に何ができるのか？いつ頃決めるのか。 • 市が長期的に公共施設マネジメントを取り組み方向性を見出して大変良いと思う。早く実施できてこそ市民の生活に生かされると思います。どんどん早く実行できるようにしてほしい。頑張れ！ • 行政的には考えざるを得ないと思うが地域のことを考えると「カソ」化をいっそう進めるのではないかな？ • 今後も計画内容の広報を提供してもらいたい！ • 人口減に伴っての公共施設のマネジメントは必要であると思うが、原案が出来上ってからの説明会とは何なのか。前々からの必要性を市報等に載せてあるのを見ていたが、ここまでの案が出来上ってからは意見を出しても認められる事は無いのは、国の政策を見ても明らかで、行政とはこの様な物なのか。身近な公共施設を利用するのは今、年をいった人々が多いのではないかな、統廃合して遠くの施設に行くのは大変、車の免許も返納させられ、公共のバスの不便な事、このままではどの様に暮らしていくのか心配である。この地域を改めて説明を受けると東部は大した施設のないことが思い知らされました。

問6. 公共施設マネジメントの取組についてのご意見をお聞かせください。

カテゴリ「公共施設マネジメントの進め方について(2/3)」(原文のまま一部抜粋)

エリア	内容
南部	<ul style="list-style-type: none"> • もっと時間をかけてどういうビジョン・方針で取組を行うことで市民にどういうメリット・デメリットがあってもどういう考えのもとで実施するのかしっかり説明すれば理解・受け入れやすいと思います。 • 方向性には賛成です。 • 集約したものを広く公表してほしい。 • これだけ少子化が進み、社会構造が変化している中では、公共施設の再編は仕方がないことだと思います。いろいろな意見がある中、集約は難しいと思いますが、丁寧にやってください。ただ、大里・江南地区から消防施設がなくなるのは心配です。安心安全がなくなるようで心配です。 • 今現在義務教育のお子さんをもつ保護者向けにわかりやすい説明をしてほしい。みんなこういう説明会、公共施設統廃合の話すら知りません。 • 説明が駆け足で理解するには難しかった。・教育環境の維持を第一に考えているのであれば統合するにしてももう少し丁寧に考えてもらいたい。・この説明会のことが市報にのっているのを知人から聞いて知ったが「公共施設の…」ということだと学校さらには保育園が対象になるというのはピンと来ない。アナウンスの方法をもっと考えてもらいたい。学校が関係すると分かればもっとたくさんの方が参加するのではないかと思う。 • 大里地域の過疎化が進み、中心地域に人口が集まってしまうのではないかと心配しています。子育て世代ですがこれ以上不便にしないでほしいです。荒川南側の地区にもこどもセンターを作ってほしいです。車がない人は石原小のとなりに小さな子を連れていきにくいと思います。 • 再編によりどのくらい費用面での効果(予測)を出してください。 • 人件費、建物維持管理費の節減の観点から残し、活用するのは最小限にするしかないと思います。 • 高齢者に向けた施設が不足していると思います。又子育て支援も進めて学校跡地も利用してスポーツ施設を増やしていただきたい。 • 個別施設計画の策定が、来年度予定されていますが、市民の要望が少しでも入るように機会を作っていただければと思います。 • 話し方が早くてよくわかりません。「いちおう話をして」では困ります。住人がわかるように話をしてほしかった。これから、理解できるよう話をしてほしい。「説明会をやった」とことは、住人が理解するまで「説明会」をやり意見を聞いてほしい。 • 方針等については理解得ましたが、個々の説明内容が説明不足に思えます。今後も各項目について説明対応行っていただきたいと思っています。 • ①本日の説明で再編縮小の話だけで、前向きな計画案等聞けたら希望が持てるのですが、②当熊谷地区は東京通勤圏の中で、もっと生活環境整備を実施して、子どもを育てたい、この地で若い者が住みたいという政策を検討してもらいたい。③子供教育は基本であり、中心に考えてもらいたい。 • 「機能」存続はよい考え方であると思うが市民の負担(税金)はどうなるのか、これだけ新設、移転があると負担が増えるのではないか？人口を増加させる案が全く出てないのが残念である。

問6. 公共施設マネジメントの取組についてのご意見をお聞かせください。

カテゴリ「その他」(原文のまま一部抜粋)

エリア	内容
西部	<ul style="list-style-type: none"> 市街地の公園の樹木をけやき・イチヨウなどの大木から小さいものに替えれば枝切りの費用が少なくなり、また落ち葉が少なくなり、付近住民も喜ぶ。 人・物が移動するには、物流(人の流れ、車の流れなど)に対し近辺道路の巾幅も考えてください。 別府荘にプールができ、施設内容が豊かになるといいと思います。産婦人科に力を入れることは賛成です。 "市管理施設、特に大里、江南等の大規模の有効活用、一括運用し、効率を図る(14年前の市の再編がゴールではないはず)。市の発展は道路等のインフラ整備の充実が必要。物流が不可欠である。又、大型商業施設の導入、新規工業団地の導入(大里、江南地区)、病院等を中心とした新しい時代の街づくりを新設する取組を図る。消防団員の中で(総員約500名)各参加率は？また、まったく参加していない団員がいるということ、年間の総費は？どうなっているのか。不必要な団員は削除すべきではないか。そもそも500名の団員が必要なんですか。団員が何人いても火を消すことができますか。" 町づくりが大事。魅力ある熊谷市を作っていくことが重要です。 子育て支援に力を入れてください。このままだと他市へ引っ越していってしまいます。 市民サービスということを前提に考えを進めてほしい。 子どもが気軽に野球やサッカーができる広場が少ないため、空き地などを有効に活用してほしい。 学校跡地に私立校の誘致(県北は私立校(小中)がほとんどない) 熊谷市がさびれていくよ。山間地と同じになってしまうよ。移動時間がかからない。学校は近い方がよいと思いますよ。
北部	<ul style="list-style-type: none"> 熊谷市は縦長です。子育ての福祉施設など一番はしの妻沼地域に集めすぎです。小さな子供を連れての車での移動、思いのほか大変です。まず、小中統合など考える前に、商業施設をなんとかしていただきたいです。熊谷は何もなさすぎです。小学生の遊び場もありません。買物は市外へ行きます。今回の説明会のお話を聞いて、ますます住みにくい市になっていくと思いました。市の商業をぎゅうじっているといううさの八木橋をなんとかしてください。 世代を越えて集えるエリアの開設。1つの箱物の中に各々の活動内容を集約すると便利(建物をあちこちに開設しない)。説明会...資料が多すぎ(複雑)、又紙の質が良すぎます(カラー、上質紙)。ここまでの必要性に疑問。
中央	<ul style="list-style-type: none"> 防災について皆無。防災についての基本構想・地域防災についての計画を組み入れてほしい。学校統合について:基本方針に小中一貫校があったのですが、人数合わせの統合になっている。
東部	<p>特になし</p>
南部	<ul style="list-style-type: none"> 問答無用で押し付けるのはやめてくれ。何でも政府からくるものに順応していたのでは自治体とは言えない。 先に重要項目あり、少子化、企業措置、労働人口増思い切った施策等(全国に好実績実例あり) これだけの重要な問題を2時間の説明会で終了してしまうのは、きわめて不誠実です！ 本日のテーマに沿った設問を出してください。設問の中から市民の意を湧み上げてください。